

がん検診の精度向上について

1 概要

がんの早期発見・早期治療のため、精度の高いがん検診を受診できる体制を整備する。

2 実施内容

(1) 肺がん検診の実施

40歳以上の区民を対象に肺がん検診を開始し、特定健診と同時受診及び単独受診を行う。また、50歳以上、喫煙指数600以上の者には喀痰細胞診も実施する。

国の指針に基づき二重読影を行うため、2回目の読影を外部に委託する。

(2) 乳がん検診の無料化

自己負担金1,000円を廃止し、他の検診と同様に無料とする。区で実施するがん検診はすべて無料となる。

(3) がん検診システムの稼働

がん検診システムを稼働し、胃がん（内視鏡）、子宮がん、乳がんの全受診対象者へ個別に受診券を送付する。また、70歳未満の未受診者に対しては再度の受診勧奨を行う。さらに、医師会等より精密健診結果の情報収集を行い、次年度以降に精密検査が必要な方に対して追跡調査する。

3 周知方法

区報（5/10号）、ホームページ等による周知、CATV放映（3月下旬）

4 スケジュール

平成31年4月	乳がん検診無料化（4月10日開始） がん検診システム稼働
6月	肺がん検診開始